

## 2022年度「京都新聞ジュニア・スポーツ賞」要項

〔趣 旨〕 青少年スポーツの健全な育成と競技力向上を目的に、優秀な成績を収め、競技・生活態度とも他の模範となる郷土選手を表彰する。

〔推薦基準〕 1) 京都府・滋賀県内の学校・クラブに在籍する中学・高校生等および府・県内に勤務する社会人で、2004年4月2日から2010年4月1日までに生まれたもの。  
(ただし、定時制・通信制生は2003年4月2日から)

2) 選考の対象となるのは、その年度(今年度は2022年3月から2023年2月まで)の公式競技会で優秀な成績を収めたもの。

(a) 高校生および社会人では高校総体、国体ほか全国的大会の優勝、中学生では全国中学校体育大会ほか全国的大会の優勝を対象とする。

(b) 全日本やユース代表など全国代表選手として選抜されたもので関係種目の競技団体または関係団体から推薦されたもの。

(c) 大会・種目にかかわらず、日本中学新記録・日本高校新記録を樹立したもの。

〔表彰要項〕 1) 受賞者は京都新聞ジュニア・スポーツ賞選考委員会で審査・決定し、紙上で発表するとともに推薦者および本人(在籍学校)に通知し、賞を贈る。

2) 表彰の対象期間は上半期(3月～9月)と下半期(10月～2月)に分ける。ただし、表彰(紙面発表)は通年1回とする。

3) 表彰は在籍中の学校・クラブまたは勤務先を通じて行なう。

4) 受賞は同年度に1回とする。

5) その他、本賞に関する事項は、その都度京都新聞が決定する。

### 【推薦基準の注意事項】

① 各競技の総合得点による学校対抗は本賞の対象にはなりません。

ただし、陸上競技のうち駅伝競走の区間賞は全国的大会(全国高校駅伝、全国女子駅伝など)で区間優勝の成績を収めた場合、選考対象とします。

② 団体競技の受賞メンバーは、推薦基準に該当する大会の登録選手に限ります。

③ 推薦にあたっては受賞対象者の氏名・生年月日・年齢・学校名または勤務先名・学年および記録とその大会名称、主催者、月日、場所を明記するとともに、大会のプログラム(本賞選考～受賞事務が終了次第返却します)を添付してください。大会プログラムに参加者数が明記されていない場合は、参加人数が分かるもの(参加者リストなど)を添付してください。下記、全国的大会については、予選会の参加人数が分かるもの(参加者リストなど)を添付してください。

④ 推薦基準2)の全国的大会とは各都道府県での予選会を経て、なおかつ47都道府県のうちおおむね3分の2以上が代表参加する大会を原則的に対象とします。また各種ジュニア大会については、高校生は高校生のみ、中学生は中学生のみが出場する大会を原則的に対象とします。その他、著しく競技人口が少ない競技においては、受賞に値するか選考委員と京都新聞が都度協議します。

⑤ 実力・技術ランク別に種目がある場合、最高ランクを対象にします。

〔選考委員〕 柏木 佳久 京都府教育庁指導部保健体育課長  
羽田 浩 京都市教育委員会体育健康教育室体育課長  
日野 貴之 京都市文化市民局市民スポーツ振興室スポーツ活動推進課長  
井上 哲 京都府高等学校体育連盟理事長  
岸本 卓也 京都府中学校体育連盟理事長  
青木 克憲 滋賀県教育委員会事務局保健体育課長  
中嶋 実 滋賀県スポーツ協会理事長  
富永 寛隆 滋賀県高等学校体育連盟理事長  
森 寛 滋賀県中学校体育連盟理事長

(順不同、敬称略)